

# さぽせんニューズレター

2012 年秋号  
Vol.35

過去最多 22 団体が参加！！

## 『NPO等と行政の協働に向けた意見交換会』開催

協働とは、自分たちで気がつき、考えて、まちを良くしていこうとする市民や団体と、同様に人々の幸せを願い、暮らしやすいまちをつくっていこうとする行政が、地域の課題解決に向けて一緒に取り組むことです。その実現のために話し合いを行い、テーマごとに NPO 法人 NPO サポートちがさきスタッフ & 茅ヶ崎市役所の市民自治推進課職員がコーディネーターを務め、8 月に合計 7 回実施しました。



「パートナーとなる担当課とコミュニケーションをとれたことが、今後の事業実現に向けて大きな意味があった」

NPO 等と市職員が対等な立場で茅ヶ崎の様々な課題を共有し、それぞれの立場でできること・アイデアを持ち寄って、協働推進事業実施への可能性と、共に協力し合うことができる接点を探りました。

「自分たちの団体の思いと目的を再確認でき、きちんと体制を整えることの大切さに気がついた」

話し合いを終えて、自分たちの組織が掲げるビジョンやミッション、財政などの基盤を強くすることが必要と実感した団体が多かったです。

今後もサポートセンターは NPO 等がさらに信頼と共感を得られるように後押しする講座の開催や、組織運営・広報・資金調達などに関するご相談に応じます。市職員の意識が変化し、協働によるまちづくりをさらに進めていこうとしている今、大きく一歩踏み出していきたいですね。



※参加団体名 & 担当課名、テーマは、P2 の「参加団体一覧表」をご覧ください。

さあ！来年度はあなたの団体も参加しよう！～市民提案型協働推進事業 スタートまでの流れ～

6 月 募集要領の配布  
公募説明会  
8 月 NPO 等と行政の協働  
に向けた意見交換会

9 月 事業企画書の提出  
担当課との意見交換  
11 月 公開プレゼンテーション  
12 月 実施事業候補の決定

1 月 }  
2 月 } 協議・協定書の作成  
3 月 }  
4 月 事業スタート

※いずれも変更する場合があります。

# NPO等と行政の協働に向けた意見交換会

## 参加団体一覧表

(\*)⇒特定非営利活動法人

| 開催日  | テーマ                                                               | NPO等                       | 行政                            |
|------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 8/7  | 茅ヶ崎市認定ジョブ・ヘルパー(高齢者)を養成し、障がい者の就労定着自立支援を始め、それ以外でも社会貢献度の高い支援事業を展開する。 | かながわ就職支援研修センター(*)          | 雇用労働課、障害福祉課                   |
|      | まちづくりセンター                                                         | まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎            | 景観みどり課、企画経営課                  |
|      | 茅ヶ崎海岸の緑                                                           | ゆい(*)                      | 景観みどり課、農業水産課、広域事業政策課、環境政策課    |
|      | 自治意識の醸成と未来を担う次世代の醸成                                               | 茅ヶ崎トラストチーム                 | 教育施設課、子育て支援課、防災対策課、社会教育課      |
| 8/9  | 小学校、中学校の先生方ともっと繋がりたい! 民間機関が連携に加われる仕組みが欲しい!                        | 発達サポートネット バオバブの樹(*)        | 障害福祉課、こども育成相談課、学務課、学校教育指導課    |
|      | 手話通訳者養成講座受験対策講座(養成講座)に対する支援について                                   | 茅ヶ崎市聴覚障害者協会、茅ヶ崎市手話通訳者連絡会   | 障害福祉課                         |
| 8/18 | 新しい公共の基盤強化と地域情報化                                                  | 湘南ふじさわシニアネット(*)            | 情報推進課                         |
|      | おやこの居場所ひろば事業                                                      | ワーカーズコレクティブぷらねっと(*)        | 子育て支援課、保育課、こども育成相談課           |
|      | 藤間家の道具の調査報告及び市民への広報                                               | 湘南を記録する会                   | 社会教育課、文化生涯学習課                 |
|      | 医療関連個人情報のQRコード採用とカード発行について                                        | 湘南子どもフォーラム懇談会(SCP)「わーく」編集部 | 防災対策課、保健福祉課                   |
| 8/20 | 避難訓練などへの市民の参加促進                                                   | うみ〜元気プロジェクト                | 防災対策課、教育施設課                   |
|      | 大きな可能性を秘めた(仮称)柳島キャンプ場の本格オープンに向けた、プレオープン時における魅力的な協働事業の開催           | 茅ヶ崎つなぐ海と森                  | 公園緑地課                         |
|      | 障害者の就労の場の促進                                                       | ふれあい就労推進委員会                | 雇用労働課、農業水産課、障害福祉課             |
|      | 人材の活用と、継続して相談に対応するためのしくみづくり                                       | こころのフリースペース ポレポレちがさき       | 男女共同参画課、青少年課、雇用労働課            |
|      | シニア世代のための健康で健全な機会を提供するための行政との協働                                   | シニアダンスサポート(*)              | スポーツ健康課                       |
|      | 不登校あるいは不登校傾向、コミュニケーションに悩む小・中学生への学習支援・居場所づくり                       | 青少年サポート協会(*)               | 青少年課、教育センター                   |
|      | 企業との協働のための環境整備として『人づくり・関係づくり』事業                                   | NPOサポートちがさき(*)             | 市民自治推進課、企画経営課、産業振興課           |
| 8/21 | アートを通じて茅ヶ崎を活性化、茅ヶ崎ならではの映画製作を通じて、フィルム・コミッション導入など                   | 湘南 artTV「湘南 SHOW 点」        | 産業振興課、文化生涯学習課                 |
|      | 図書館における読書会の実施                                                     | Shonan Reading Program     | 図書館、文化生涯学習課、男女共同参画課           |
| 8/23 | 外国籍市民のための日本語教授ボランティアの育成ならびに技術アップ講座                                | 茅ヶ崎にほんごの会 あいあう             | 文化生涯学習課、男女共同参画課               |
|      | ビリヤード・ダーツで様々な方の『生きがい』や『交流』に貢献する                                   | 茅ヶ崎ビリヤード・ダーツクラブ(仮)         | スポーツ健康課、文化生涯学習課、障害福祉課、高齢福祉介護課 |
|      | より多くの人に茅ヶ崎の情報や魅力を伝える手段の提案                                         | メディア茅ヶ崎                    | 秘書広報課、情報推進課                   |

7/23(月)~9/15(土)

# ユースボランティア茅ヶ崎

【対 象】中学生～大学生くらいの人   【参 加】123 名   【受入先】市内 19 か所の団体、施設  
【オリエンテーション】①7/20(金)②7/22(日)ほか個別対応も受付  
【カフェ de ボランティア】8/28(火)   【参 加】54 名   共催：(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会

車椅子レクダンス  
「矢車草」での体験、  
高齢者とのふれあい



今年 10 年目を迎えたこの事業では、塾や部活に大忙しの学生たちが少ない自由時間を調整して、ボランティア体験に充てようとする姿が多く見受けられました。前年も体験した高校生は「中 3 で参加した時は成績のためだったけれど、その時の体験がとても楽しかったので、今年は純粋な気持ちで申し込みました」とオリエンテーションで話してくれました。最初のきっかけは何であれ、ボランティアの楽しさを実感してもらえるのは嬉しいことです。

“カフェ de ボランティア”では、「たくさんの人に“ありがとう”と言ってもらえて良かった」「人との接し方が難しかった」「ボランティアは人の役に立つイメージがあるけれど、実際はボランティア先で助けてもらっている気がする」など、たくさんの“思い”をシェアすることができました。

これからも主催側と受入先との連絡を密にして、参加者の安全を重視、将来に繋がる体験を重ねてほしいと思います。



お菓子を食べながら  
盛り上がるカフェ

**受入団体：**きらきらぼし(子育て応援する会)、子育て協同センター茅ヶ崎保育室ほかほか、(社福)翔の会(湘南鬼瓦、萩園ケアセンター、ブルーベリー)、(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会障害者生活支援センター、(社福)梅雲保育園、湘南動物愛護病院、生活リハビリクラブ茅ヶ崎、茅ヶ崎紙芝居研究会さわやか、茅ヶ崎里山公園倶楽部、(特非)WE21 ジャパンちがさき、(特非)NPO サポートちがさき、(特非)車椅子レクダンス普及会「矢車草の会」茅ヶ崎支部、(特非)ちがさき学童保育の会、(特非)パーソナルサービスセンタートムトム(あいあいクラブ、ゴロゴロクラブ)、(特非)松の実会 みらま〜る、ほのぼのビーチ茅ヶ崎 (50 音順で記載)

ロゴ・キャラクター決定!!

ユースボランティア茅ヶ崎をもっと身近に感じてもらうように、ロゴやキャラクターを一般募集したところ、市内・県外から 36 点もの応募がありました!

作品選考は今年のユースボランティア参加者からの投票を基準に、(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会と(特非)NPO サポートちがさきの選考委員会による厳正なる審議を経て選出しました。

最優秀作品は、次年度以降のユースボランティアの広報でお目にかかります。どうぞよろしく!!



★ロゴ最優秀賞  
東京都・永見夏子さん

★キャラクター最優秀賞  
《ドリーミィ》  
浜須賀中学校・浅川七海さん



優秀賞・審査員特別賞は以下の通りです。

優秀賞 **キャラクター**：広島県・堀江豊さん  
：東京都・永見夏子さん  
審査員特別賞：萩園中学・大森絵理花さん

**ロゴ**：萩園中学・古市涼子さん  
：広島県・堀江豊さん  
：該当なし

たくさんのご応募ありがとうございました。

# 9/14(金) 松林中学校ボランティア講座

【対 象】3年生 231名 【会場・時間】松林中体育館・4時限目(10:50~12:10)

学校からの依頼により、昨年に引き続き総合学習の一環として「ボランティア講座」を行いました。

講師：NPO 法人 <sup>いっしんはこいち</sup> 一心一 <sup>たけあき</sup> 加藤壮章氏

茅ヶ崎駅前で週3回、自主的な清掃活動を始めて1年半。  
苦しかった中学・高校時代から現在に至るまでの体験談と、  
現在行っている引きこもりの人たちへの支援活動について  
お話していただきました。

生徒たちはロールプレイで  
「一歩踏み出す勇氣」の大切さを  
学び、ディズニー流のおそうじも  
体験しました。



＜生徒アンケートから＞・・・

「ゴミ捨てをしたことないけど、教室や町のゴミを拾ったことも  
ないので、自分も一歩踏み出すことができるようになりたい」  
「あんなに楽しそうに清掃する人を初めて見た」「常に孤独な  
ような気がして逃げたくなる。でも自分で行動を起こせば全て  
が変わるということを教えてもらった」

講師：(特非)NPO サポートちがさき  
益永代表理事

県立鶴嶺高校2年生の有志20名が8  
月にボランティアバスで南三陸町へ行  
き、被災地の方々との交流会を行った様  
子などを紹介。ボランティアとは何かに  
ついて話しました。

＜生徒アンケートから＞・・・

「被災地に行けなくても、小さな事から  
何事も全力で取り組んでいきたい。」  
「ボランティアはただ手伝うだけでなく、  
人と人の輪を広げるものではないかと思  
った。」「被災地の話を聞いて、亡くな  
れた人の分も自分の命を大切にしなければ、  
生きたくても生きられなかった人たちに  
失礼だと思いました。」

“何かしたい思い”を実現させた加藤氏と鶴嶺高校生有志の行動を通して、ボランティアは「ひとりひとりが  
できることから始めること」「誰かを助けることは自分のためにもなること」を感じてもらえたので  
はないでしょうか。本講座が“いま”を生きる彼らへの声援となり、実際の行動につながることを願ってい  
ます。

## 10/6(土) めざせ！災害エコレンジャー2012

【参加者】小学生 67名、保護者 45名

【会 場】茅ヶ崎市総合体育館

小学生を対象に、エコの知恵や防災の備えを学び体験する本事業は通算5回目の開催。

最初にソーラークッカー「テルケス」を組立て、サツマイモを調理する予定でしたが、あいにくの曇天で太  
陽光による加熱時間が足りないため断念しました。参加者した保護者の方からは「楽しみにしていたので、  
帰ってからまた家でやってみます。」との声が上がっていました。



グループに分かれてソーラークッキングの実演とクッキー、ポップコーンの試食をしたり、ソーラーパネル  
で動くおもちゃを手にとってみて、おひさまパワーを実体験しました。エコの知恵では段ボールコンポスト  
で生ゴミを堆肥にできること、空き缶でつくる廃食油キャンドル、紙食器づくりなど災害時に役立つ知恵や、  
家庭のアンペアダウンなど省エネを学ぶことができました。保護者・サポーターの皆様、ご協力いただき  
感謝いたします。

共催：NPO 法人 ちがさき自然エネルギーネットワーク(REN)

# さぼせんInformation

～地域を支える NPO が若い世代へ伝える～

## ボランティア塾

高校 1 年の総合的な学習の時間でさまざまな市民活動団体から学び、これをキッカケにボランティア活動に関心を持ち、考え、実行できるようになってほしい!!

**11/13**(火) 13:25～14:15 **in 鶴嶺高校** …15 団体が参加します

**2013/1/16**(水)、**1/23**(水) 14:25～15:15 **in 西浜高校** …参加団体募集中!!

## NPO講座

～共感される文章講座～ (全3回)

**11/16**(金)、**30**(金)、**12/14**(金) 10:00～12:00 @ちがさき市民活動サポートセンター

講師：坪田知己氏 (元・日経新聞記者/日経メディアラボ所長、地域情報アドバイザー)  
あなたが“市民レポーター”となって、地域の問題解決に取り組む NPO の魅力をつたえてください!



「モシモ…」ではなく「イツモ!!」の視点で子ども・家族・地域・企業が手を取りあい、安心・安全なまちづくりがもっともっと広がることを期待して…

さあ! 家族や友達をさそって、みんなで行こう♪♪

## イザ! カエルキャラバン! 12/8(sat) inちがさき

12:00～15:00

@中央公園 & 茅ヶ崎市総合体育館

(詳しくはホームページをご覧ください)



時とともに薄れてしまう震災の記憶や教訓を風化させないために、“楽しさ”という要素を加え、体験しながら“知識”や“ワザ”を学ぶ防災訓練プログラム

## さぼせんワイワイまつり 2013

開催日決定!!

**2013/3/2(sat)**

10 周年もクライマックス★

〈 これからの予定 〉

- ▶ テーマ発表 --11/10(土)
- ▶ キックオフ交流会・募集要項配布開始 --12/15(土)
- ▶ 参加団体募集の申込受付締切 --2013/1/21(月)
- ▶ 会場 & プログラム調整会議 --2013/1/26(土)
- ▶ 最終打合せ --2013/2/23(土)

楽しい企画を計画!!

乞うご期待!!

- season final -



## NPOの最大の経営資源は 夢

平成 24 年度市民提案型協働推進事業  
新しい公共の担い手ブラッシュアップ事業

市民活動団体のみなさま みんなで支え合う社会をつくりましょう!

☆ 次回セミナーも注目!!

【第3回】 **11/24**(土) 14時～16時 『21世紀という時代と情報発信 ～FACEBOOK を使いこなそう～』

【第4回】 **12/15**(土) 14時～16時 『コミュニケーションに熟達するには! ～心に響く文章を書こう～』

第3・4回 講師：地域情報アドバイザー 坪田知己氏

会場：高砂コミュニティセンター ホール 参加費：300 円 (資料代) 定員：50 名 (先着順)

主催：茅ヶ崎市、(特非)湘南ふじさわシニアネット 協力：(特非)NPO サポートちがさき

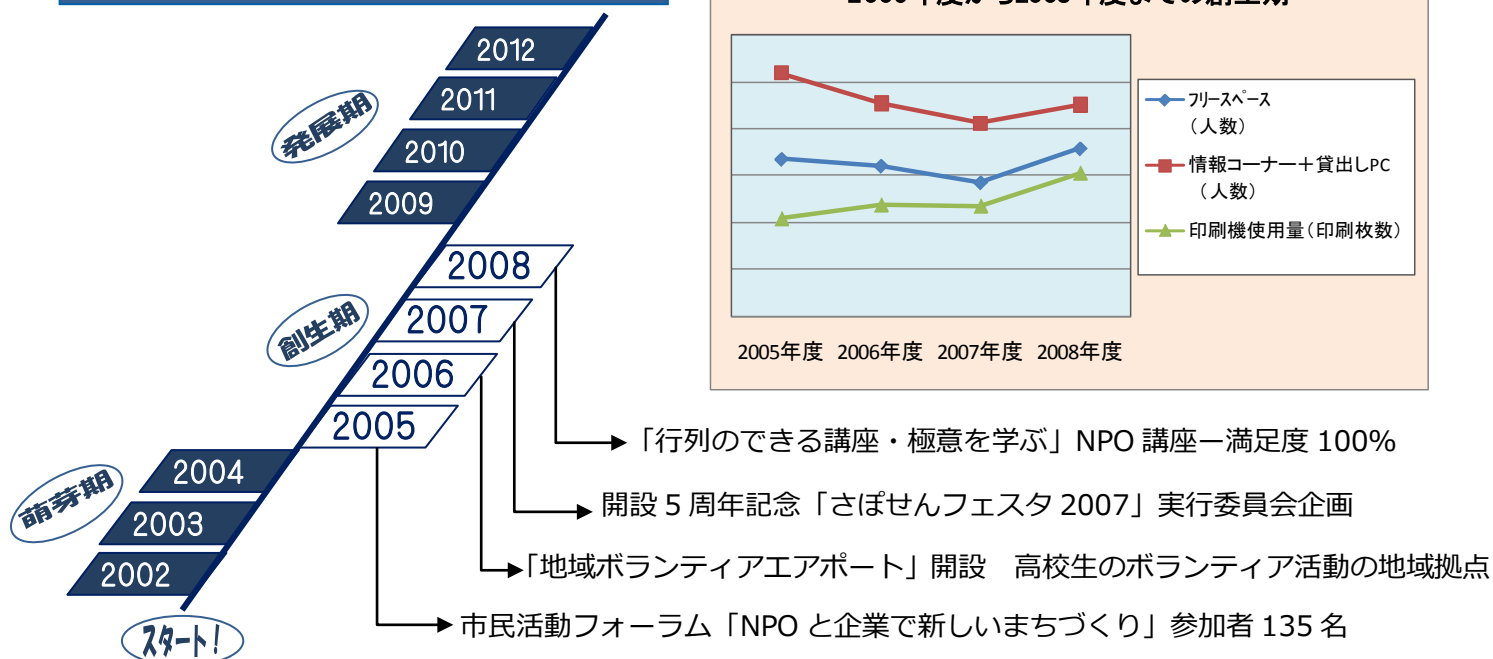
申込/問合せ先：82-1111/茅ヶ崎市市民自治推進課

## 10周年特別企画 さぼせんのあゆみ No2

2005 年「指定管理者制度」が茅ヶ崎でも導入され、NPO サポートちがさきは 2005 年～2008 年まで「指定管理者」1 期目として、新たに出発しました。「管理代行」の初仕事はロッカーの使用許可。障がいのある人の力が十分に発揮できる就労の場として NPO 法人へ清掃業務を委託し、現在も継続しています。2005 年、市民活動を財政的に支援する「げんき基金」、2007 年から「協働推進事業」が始まり、新たなまちづくりの仕組みがスタートしました。NPO と行政との協働に向けた意見交換会を開催する中で、新しい公共への参加づくりに声援を送ってきました。

この 4 年間はみなさまのご提案やご要望を受け止め、解決策を模索し、ルールを共有しながら利用者ニーズにお応えできる運営を目指しました。

### 創生期 施設提供型支援の時代



### ワンコイン・珈琲販売スタンド「ほか・ぽか」オープン

「さぼせん」は、市民の思いや願いをカタチにして、新しい価値を生み出す多彩な“チャレンジ”を応援しています。

障がいのある人の社会参加を支援するために自家焙煎珈琲ショップを立ち上げた福祉施設から販路開拓の相談を受けたのがきっかけで、2012 年 11 月、さぼせん内に「ほか・ぽか」が誕生！

地域サポーター「ほかココロ」が運営し、1 袋ワンドリッップ珈琲 & クッキーを 100 円で販売します。一杯のコーヒーから支援の輪が広がりますよう皆様のご利用お待ちしております。

販売時間は、月・水・金の 13 時～15 時。販売時間を延長するために、ボランティアさん募集中です。



**ほかぽか×ぽかぽか**  
 あったか気持ち  
 あなたのココロの一滴を  
 カップでつなげたい・・・



10 月 28 日開催のほりあふりーカフェにてドリッップコーヒーのいれ方を実演

さぼせんニューズレター 2012 年秋号 (2012 年 11 月 1 日発行) 通算 35 号

編集・発行 特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 発行責任者 益永律子

〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 茅ヶ崎市民活動サポートセンター

TEL/FAX: 0467-88-7546 E メール: [s-center@pluto.plala.or.jp](mailto:s-center@pluto.plala.or.jp) ホームページ: <http://sapocen.net/>